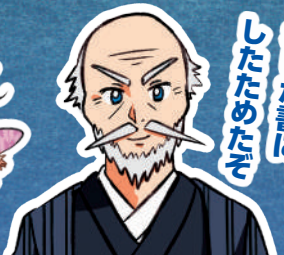


基礎をかためる回力条

「基礎」をかためるための4つのポイントを紹介します！



わしが書に
したためたぞ

書いてみよう！

く	れん
訓	練
く	れん
訓	練
く	れん
訓	練
く	れん
訓	練

※「訓」は4年生、「練」は3年生で習う漢字だよ。

かんたんなことも
くり返し訓練する



分からないことを
そのままにしない



予習、授業、
そして復習



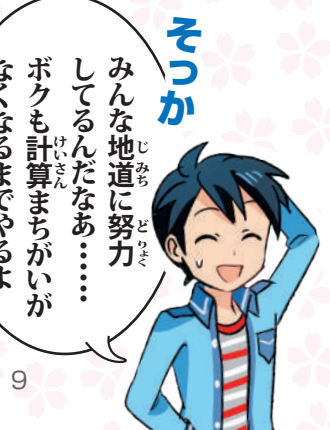
あせらない

計算や漢字は、まちがえなくなるまでくり返そう。あとでもっとむずかしいことを習うときに、こまらないようにするためだよ。くり返すには根気があるから、心もきたえられるよ。

自分が分からないところをそのままにしないで、気になって大人に聞いたり、調べたりする人は、勉強ができるようになるよ。分からないところは放っておかず、大切にしよう。

予習では、次の日に習うことに目を通そう。授業を受けたら、習ったことをその日のうちに点検しよう。予習と復習に5分から10分くらい取り組むだけで、覚えられる量がかなり増えるよ。

早く勉強ができるようになりたいからといって、あせてたくさん量をやっても身につかないことが多いよ。少ない量をていねいにやるのが基本なんだ。



中学生も
やってるよ！

自分よりも成績がいい
人に聞くのがオススメ！

ボクは数学などで分からない問題があった時、放っておくと気になつてしまうので、必ずだれかに聞いています。成績がいい友だちに聞くと分かりやすく説明してくれるので、オススメです。みんなの中には一人に聞くのは、はずかしい。という人もいるかもしれないけど、友だちが一人にいる時にコツンリ聞くといいと思うよ。

小宮 春樹さん
(滋賀県・小1)

志望校に
合格！

同じ文章問題を
何度も解いています

私は、算数の文章問題がスムーズに解けるようになるために、一度やったらことがある問題でも、何回も解いて練習しています。最初は解けなかったものが解けるようになるのが、一番うれしいです！でも、同じことは繰り返すのは、あきることもあります。そついうときは教科を変えたり、体操をしたらすると気持ちスッキリします。

鈴木 奈央さん
(愛知県・小6)

